

松本障害保健福祉圏域自立支援協議会 部会・プロジェクト議事録

<p>部会・プロジェクト名 令和3年度 第3回くらし部会</p>	<p>開催日：令和 3年 7月 16日（金） 時 間：10：00～ 場 所：松本市梓川公民館 第3会議室</p>
<p>参加者構成機関名 松本市障害福祉課（輪湖）、塩尻市福祉課（林）、安曇野市福祉課（野中）、山形村保健福祉課（中原） 基幹相談支援センター（海老原）、松本圏域障がい者総合相談支援センターあるぷ（佐々木） 塩尻市社会福祉協議会みどりが丘（高島）、特定非営利法人ハートラインまつもと（田中）、 りんどう信濃会穂高悠生寮（和澤）、松本圏域自立支援協議会事務局（山口）</p>	
<p>次第 1、調査結果から見えてきた課題の整理 2、その課題に対する取り組みについて 3、今後の進め方について 4、その他</p>	

<p>会議内容</p> <p>1、調査結果から見えてきた課題の整理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各自、会議当日までに課題のおおまかなテーマ分けをしてきた中で、「事業所内の問題」「他事業所との繋がり」「サービス内容」「報酬」「重度障害者への対応」「コロナ禍での事業運営」「キャンセル補償」「人材不足」等が主にあげられた。 ・その後、グループワークとして二手に分かれ、各グループで更に絞り込みを行った。両グループの意見をまとめた結果、①サービス支給のあり方 ②報酬 ③支援のスキルアップの3つを課題のテーマとして取り上げていくことに決定。 ・どの課題に対しても、支援会議（支援者同士のコミュニケーション）やアセスメントを充実させることが重要となってくる。 <p>2、その課題に対する取り組みについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・①については、全体で理解の統一をすること、事例の積み上げ、キャンセル補償等の対応をできるように取り組んでいく。（担当：輪湖、竹内、佐々木、和澤） ・②については、市町村部会への投げかけ、加算の取り方の情報共有等をできるように取り組んでいく。（担当：林、中原、高島） ・③については、事業所間での情報共有、支援会議で相談員へ意見を言える環境作り等をできるように取り組んでいく。（担当：野中、海老原、田中） <p>3、今後の進め方について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上記①～③の課題について、各チームごと取り組んでいく。 ・解決に向けてどのようなことをしていくのか、どう動いていくのか考えていく。 <p>→各自、担当課題においてどんな取り組みができそうか次回までに考えてくること。</p>
--

4、その他

・余暇情報シートに今まであった「ありのままがいいじゃん会」は、コロナの終息目途がたたないことや、会員の高齢化により終了した。

次回 開催日時：令和3年9月13日（月） 13：30～ @未定